



自民プラス

かね こ ひろ み
金子裕美



不登校の子どもの居場所を増やそう！

質問

児童館（こども館）は、児童福祉法に定められた全ての子どもが利用できる施設である。不登校の児童生徒が通える教育の場は、市内に学校・家庭教育相談室の1か所しかないが、居場所の一つとして児童館を周知し、学校と協力体制を取ることが必要と考えるがどうか。

回答

不登校の児童生徒が、居場所の一つとして児童館を利用することは、人と接する機会が増え、有意義であると考えます。学校や家庭に周知することで、学校・家庭教育相談室に通室できない子どもたちが、家から出るきっかけになることが期待できるため、今後、関係各課との連携、協力を努めたい。

ひと言

児童館の利用を学校の出席扱いにできるよう、課題解決に向けて連携してほしいです。



会派を構成しない議員

お ぜき えい こ
尾関栄子



食料自給率を引き上げる農業政策となるのか！

質問

国の法改正により、市では2025年3月末までに地域農業経営基盤強化促進計画を策定することとなった。このことで農業者が米、小麦、大豆のほか、トマトやアスパラなど7品目のあしかが美人などをつくり、食料自給率の引き上げにつながるのか。

回答

同計画は、地域ごとに関係者が話し合いを行い、地域農業の在り方や目標とする農地利用の姿を示した地図等を取り決め、策定するものである。また、地域農業の発展や農地を維持していく方法を地域で取り決めることを目的としており、食料自給率の引き上げにつながる可能性もあると認識している。

ひと言

食料自給率を高めるために、同計画で農業の担い手を増やす政策を打ち出すべきです。

PICK UP 「議会を知ろう!~中学校出張ぎかい~」を実施しました!

足利市の未来を担う子どもたちに地方議会や政治について興味を持ってもらうために、中学校を訪問し議員自らが講師として議会のしくみや議員の役割を伝える「出前授業」を実施してきました。令和5年度からワークショップ形式で足利市のまちづくりを考えてもらう内容に変更し、新たに「議会を知ろう!~中学校出張ぎかい~」として中学校7校で実施しました。

「もしあなたが市長だったらどんなまちを目指しますか?」というテーマに対し中学生ならではの考えや意見をたくさん伺うことができ、私たち議員としても多くのことを学ぶことができました。



【実施スケジュール】

- 11月 1日 第二中学校
- 9日 富田中学校
- 10日 愛宕台中学校
- 14日 西中学校
- 21日 協和中学校
- 12月 7日 第一中学校
- 8日 山辺中学校

生徒の皆さんが考えたまちづくりはコチラ



PICK UP 委員会の動きについて

令和5年11月29日に、議会運営委員の変更がありました。

【議会運営委員】

小林貴浩、金子裕美（新任）、末吉利啓、藤本秀樹、小沼光代

3月 定例会のご案内

2月	27日(火)	本会議(初日)		
3月	11日(月)	本会議(一般質問)	19日(火)	教育経済建設常任委員会
	12日(火)	本会議(一般質問)		広報広聴常任委員会
	13日(水)	本会議(一般質問)	21日(木)	予算審査特別委員会
	14日(木)	本会議(一般質問予備日)	22日(金)	予算審査特別委員会
	18日(月)	総務企画防災常任委員会 民生環境水道常任委員会	25日(月)	予算審査特別委員会(予備日)
			26日(火)	本会議(最終日)